

あしあと



令和4年
秋号

分場「街なかシリーズ」

荒川区立尾久生活実習所 あらかわ希望の家

(本所) 荒川区西尾久六丁目 17 番 3 号 電話 : 03-3894-2263

(分場) 荒川区西尾久四丁目 6 番 4 号 電話 : 03-5901-3207



あしあと

令和4年
秋号



本所「社会見学」

荒川区立尾久生活実習所 あらかわ希望の家

(本所) 荒川区西尾久六丁目 17 番 3 号 電話 : 03-3894-2263

(分場) 荒川区西尾久四丁目 6 番 4 号 電話 : 03-5901-3207



希望の家ってどんなところ？

荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」は西尾久6丁目にある「本所」と、西尾久4丁目にある「分場」の2ヶ所で運営しています。

区内の18歳以上の知的障がいや身体障がいがある方を対象に、日々の生活の充実と社会的自立に必要な生活作業支援等を実施します。また、本人自身の持つ機能・能力を引き出すことと合わせて、地域の方々との交流を図ることを通して、地域の中で生じる様々なハンディキャップを克服し、地域で豊かに生きることを支えます。

障がいのある人、家族のかかえる問題に対し、生活支援員を中心にあらゆる職種の職員が、それぞれの専門性を生かし、援助を行ない、地域の様々なネットワークを生かし、地域での生活を支援します。

◆本所は7グループ、分場は2グループで活動しています



所在地 (本所) 荒川区西尾久六丁目17番3号
(分場) 荒川区西尾久四丁目6番4号
電話番号 (本所) 03-3894-2263
(分場) 03-5901-3207



- 本所1階 さくらグループ
かがやきグループ
ハイビスカスグループ
- 2階 ピースグループ
スターグループ
- 3階 はれグループ
ハッピーグループ



分場 にこにこグループ
スマイルグループ

①

希望の家を支えてくださるボランティアさん

コロナ禍になり早3年。以前は施設内で利用者の皆さんとお話をしたり、特技を生かして演奏披露や創作のお手伝いをしてくださっていたボランティアの方々。今は施設内での活動はできませんが、材料を持ち帰り、創作等のお手伝いをしてくださっています。



サマーボランティアさん作のカラーサイコロ

ボランティアさんが折り紙で作ったあおむしです。端をもって動かすとまるであおむしが動いているかのように。皆で楽しんだ後に窓に飾り、地域の方にも見て楽しんでいただいています。

サマーボランティアスクール2022 作品紹介

夏休みに小学生の皆さんにサマーボランティアスクールに参加していただきました。今年も施設で活動することはできませんでしたが、“おうち de ボランティア”に取り組んでくださり、たくさんの作品が集まりました。ご協力ありがとうございました。



⑥

希望の家のアート活動

希望の家ではアート活動に取り組んでいます。地域のお店や施設に飾らせていただくアート展示、絵画教室の講師の鈴木先生が主催するアートピックス展への参加等、アートを通じて地域と交流する機会を設けています。季節に合わせてアイデアを出し合い、作品づくりに取り組んでいます。

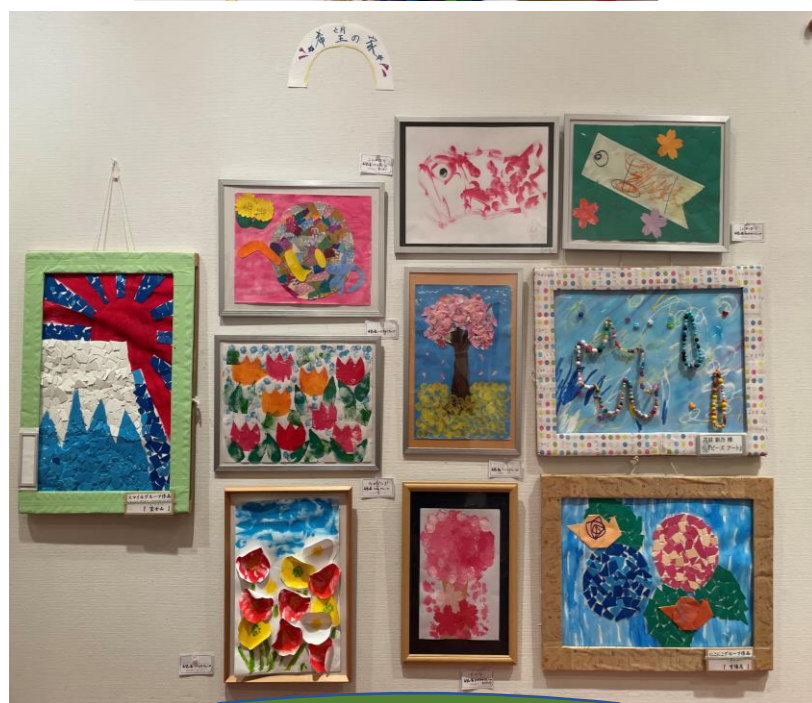
アートピックス展には各グループの利用者さんの作品が展示されました。鈴木先生から、皆さんの作品が写ったアートピックス展のポストカードをいただきました。「たくさんの方が作品を見に来てくれましたよ」というお話を聞き、アートを通じて人と人とのつながりを感じる素晴らしい機会となりました。



絵画教室の様子



ゆいの森あらかわ1階では月替わりで障がい者施設の紹介展示を実施しています。ゆいの森あらかわへお越しの際はぜひご覧ください。



アートピックス展出展作品

⑤



行ってきました！

社 会 見 学

みんなで外に足を運び、社会を知る機会として、各グループごとに社会見学を実施しています。グループでどこに行こうか話し合い、行き先を決めて、当日を楽しみにしていました。さあ、ついにワクワクドキドキの当日！



本所のハイビスカスグループは、今年の4月にリニューアルオープンしたあらかわ遊園へ出かけました。大人気の豆汽車に乗って、どうぶつ広場を巡ってきました。はれグループは、バスドライブで浅草方面に出かけました。バスの中から景色を楽しみ、昼食は出前で好きなメニューを注文しました。



②

希望の家ってどんなところ？

荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」は西尾久6丁目にある「本所」と、西尾久4丁目にある「分場」の2ヶ所で運営しています。

区内の18歳以上の知的障がいや身体障がいがある方を対象に、日々の生活の充実と社会的自立に必要な生活作業支援等を実施します。また、本人自身の持つ機能・能力を引き出すことと合わせて、地域の方々との交流を図ることを通して、地域の中で生じる様々なハンディキャップを克服し、地域で豊かに生きることを支えます。

障がいのある人、家族のかかえる問題に対し、生活支援員を中心にあらゆる職種の職員が、それぞれの専門性を生かし、援助を行ない、地域の様々なネットワークを生かし、地域での生活を支援します。

◆本所は7グループ、分場は2グループで活動しています



所在地 (本所) 荒川区西尾久六丁目17番3号
(分場) 荒川区西尾久四丁目6番4号
電話番号 (本所) 03-3894-2263
(分場) 03-5901-3207



- 本所1階 さくらグループ
かがやきグループ
ハイビスカスグループ
- 2階 ピースグループ
スターグループ
- 3階 はれグループ
ハッピーグループ



分場 にこにこグループ
スマイルグループ

①

希望の家を支えてくださるボランティアさん

コロナ禍になり早3年。以前は施設内で利用者の皆さんとお話をしたり、特技を生かして演奏披露や創作のお手伝いをしてくださっていたボランティアの方々。今は施設内での活動はできませんが、材料を持ち帰り、創作等のお手伝いをしてくださっています。



サマーボランティアさん作のカラーサイコロ

ボランティアさんが折り紙で作ったあおむしです。端をもって動かすとまるであおむしが動いているかのように。皆で楽しんだ後に窓に飾り、地域の方にも見て楽しんでいただいています。

サマーボランティアスクール2022 作品紹介

夏休みに小学生の皆さんにサマーボランティアスクールに参加していただきました。今年も施設で活動することはできませんでしたが、“おうち de ボランティア”に取り組んでくださり、たくさんの作品が集まりました。ご協力ありがとうございました。



⑥